

ケアホームさくら荘 家庭のぬくもりそのままに・・



第一回さくら荘 鯉のぼり運動会

宣誓!!

良い写真がとれたでしょ♪

私は蓋返し競争頑張ります☺

綱引きエイサー

施設長とのツーショット

ソイヤツ!!

社長による職員紹介

今回は、ケアタウン飛鳥の清掃員、加行さんのご紹介です。元々はお父様が経営する会社を引き継ぎ、30年以上マッサージ業を運営していた。H29年、脳梗塞で体調を崩し閉店を余儀なくされたが、働けるまでに回復。ハローワークで紹介され当社に入社した。初めて働きに出るといふ期待と、経験のない清掃業務への不安でいっぱいだったが、働いてみると毎日が楽しく、利用者様から「綺麗にしてくれてありがとう」というお言葉にいつも元気もらっているという。週に3~4日勤務の加行さん、毎日の日課は40分程の散歩で休日は友人や妹さん夫婦と昔話を花を咲かせるのが楽しみだという。高血圧の持病があり大好きだったお酒は控えてコーヒーを飲みながらだが、充分楽しいという。

中途半端なことが嫌いな性格で、任されたことは責任もってやり遂げたい。と強い信念をお持ちで「今後も皆さんの為になるよう一生懸命頑張ります!!」と語ってくれた。利用者様が気持ちよく過ごせる住環境の整備に今後も努めて頂きたい。

加行 誠さん



社は「利他の心」

びじりにズームイン!!

2020年 6月号

聖の3K実現委員会より池田代表取締役役にインタビューを行いました。

①どのような会社を目指していきたいですか？



利用者様に満足して頂けるサービスを提供することは大前提ですが、働くスタッフが有限会社聖で働いていることに誇りを持つような会社にしていくことが目標です。そして、将来を担う子どもたちが福祉の仕事って素晴らしい!! 介護士になりたい!! と憧れる仕事にしているために、有限会社聖がそのモデル企業になっていきたいと考えています。

②社は「利他の心」について教えてください。



私達は誰も幸せになりたい、豊かな生活がしたいという欲望を持っています。同時にそれは相手も思っていることであります。ビジネスとして成果を出すことは重要で、自分の利益を優先していくことも時には必要かもしれませんが、それでは長期的に成果を出すのは難しくなっていると思います。何事も相手がいてこそ成り立っている世の中なので、まずは相手の立場になって考えることで自らの心を高める。そうすれば周りの人々の信頼や協力も得ることができ、結果的にいいサービスが提供できると考えています。

③最近の漁獲量について

趣味が高じて6年ほど前に漁師になりました(笑)。豪海丸という船を青島漁港に停泊しています。去年は社業、育児に合わせて所属する宮崎青年会議所で委員長を担っていたため、休日がほとんどありませんでしたが、今年は奥さんに許しを貰って(笑)時々には行っています。主に10月~3月(サワラ)4月~8月(カツオ、イサキ)その他、キハダマグロや真鯛を狙っています。最近の釣果は初鰹40kgとヨコワ(クロマグロの子)20kgです。また、スタッフの皆さん利用者様に新鮮な魚を届けます!!



④子育てについて

現在、長男 力(りき)4歳、次男 丈(じょう)2歳、長女 花(はな)1歳の3人の子供がいます。私の子育ての方針としては、①子供の意志を尊重して自由に育てる(学校やスポーツなど強制しない)。②些細なことでも「ありがとう」と言える人間になって欲しい。③子どもたちが憧れる「楽しく働き、精一杯遊ぶ」大人の姿を私自身が見せていくことです。今は選択肢を広げるために、たくさんの経験や体験をさせてあげたいと考えています。そして、たくさん愛してあげようとしています。



※上記写真について、すべて社長の若いときの写真を使用しております。社長の人となりご理解できる一助となればと思います。

有限会社 聖

住宅型有料老人ホーム ケアタウン飛鳥
住宅型有料老人ホーム ケアホームさくら荘
デイサービス陽だまり (通所介護)
訪問看護ステーション翔 (訪問看護)
ケアサポートセンターひじり (居宅介護)
ケアセンターさくら (訪問介護)



ケアセンターさくら便り

3月より継続していた面会制限も緊急事態宣言解除により宮崎県在住のご家族に限り条件付き(37.5℃以上・2週間以内に海外、県外への滞在・そのような方との濃厚接触がある)ですが面会も解除になりました。面会時には継続して玄関での検温、消毒、マスク着用をお願いいたします。

5/21~元気はつらつ、「坂元秀夫」、まじめな看護師、「西海勇気」がケアタウン飛鳥よりさくら荘への移動となりました。よろしくお願ひいたします。

お洒落なシティ感覚 ケアタウン飛鳥



パンケーキ
焼きましょう



生クリーム
たっぷりです



フルーツ
食べます

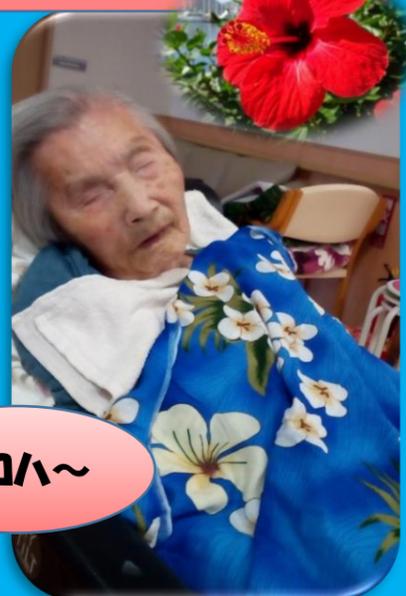
おやつ時間に、皆様と一緒に、ハワイアン風パンケーキを作ってみました。生クリームに、フレッシュフルーツを飾り、コーヒーや紅茶を飲みながら、たくさん召し上がられておりました。南国ハワイに行ったような、スローペースの時間を職員も一緒に過ごしました。



アロハ～



アロハ～



訪問看護ステーション翔からのお知らせ

マスクは例年日本では冬から春にかけての時期、インフルエンザや花粉症に悩む人たちにとっての必需品でした。今年は新型コロナウイルスの影響で需要が増大しています。日本でのマスクの歴史は明治初期に始まり炭鉱などで働く人たちの粉塵除けが主な用途でした。しかし大正に流行ったスペインカゼの流行により予防品として注目を集めるようになりました。このようにマスク普及の歴史は感染症大流行の歴史と重なります。世界中でマスク需要が一気に増大し例年以上に手洗いなどの対策が徹底しておこなわれました。マスクの使用については予防には効果がないと指摘されていますが手洗い、マスクは必需品とし、予防に予防を行いコロナを乗り切りましょう。

色々な活動を通して新型コロナウィルス疲れ、溜まったストレスを吹き飛ばしましょう！

鯉のぼり運動会



選手宣誓！



ゴール！！



取ったとく

魚釣りゲーム！

おやつ作り



いちごが



皆さん、上手に釣り上げています



丁寧にへたを取りましょう。

鯉のぼりの形のケーキです。



釣った魚と駄菓子子を交換★

ケアサポートセンターひじりからの介護保険便り

介護保険サービス内容について、利用するご本人とご家族(時にはご家族間でも)の意見が違う場合、どのような介護サービスを選ぶか難しいなあと思うことがあります。最近感じることは、最初から周囲がベストを尽くしたサービスを選ぶと、ご本人にとっては不本意だったり、生活が激変することもあるのかな...と。性格や生活歴、こだわりなども踏まえて、徐々に変化する病気(加齢)に合わせ、サービスも変更していけば良いのかな...と。施設入居を選ばれた場合、それまでに、そうやってご本人とご家族が思いをすり合わせてこられたのだと思います。施設に入居されてもより良いすり合わせが続けられるよう、思いやご意見をお伺いしていきますのでよろしくお願いいたします。